

福島県社会福祉審議会第2回児童福祉専門分科会 会議記録

- 1 日時・場所 文書による開催
- 2 参加委員 篠原清美委員、佐藤邦昭委員、吉川三枝子委員、原寿夫委員、板垣俊太郎委員、鎌田真理子分科会長、原野明子委員、渡辺和子委員、三保恵一委員、渡部光子委員、本名由美委員

3 内容

(1) 新たな乳児院のあり方（意見中間答申）【たたき台】について

- ・新たな乳児院が持つべき機能として、数多くあげられているが、どの機能をどのような専門職が担うと想定されているか？医療機関と連携した乳児院を想定した場合、これらを行うにはどのような問題をクリアすべきか教えてもらいたい（保険点数等と関係ない業務が多くても可能なのか 等）。（原野委員）
- ・厚生労働省が（事例として）資料中にあげているのは社会福祉法人が殆ど。今後、医療機関と連携した乳児院を考えるのであれば、医療法人の例も知りたい。（原野委員）

(2) 福島県家庭的養護推進計画の見直しについて

・里親委託の推進

家庭的養育推進の視点で、里親委託が増加していく中で、子どもの最善の利益を保障する意味で、児相だけでフォローできるか？施設では子どもが意見を出せるシステム（第三者委員、苦情解決制度）があるが、里親制度の中では不十分な面があるのではないか？成年後見制度でも権利擁護の面で成年後見監督人が付く場合があるので、そのような体制も必要と思う。（吉川委員）